

即席教室で出演も 常滑・西浦南小



着物姿で団員と熱演する伊藤優芽さん
(左から2人目)＝常滑市西浦南小で

に準備運動と正しい発声を教わった後、上演作「寝太郎物語」の予告を兼ねた台本の朗読に、身ぶりを交えて挑戦した。

本番の劇では、主役の寝太郎が知恵を働かせ、仲間のタヌキたちと大暴れする様子を、団員らが華麗なダンスを交えて披露。特別出演した四年の伊藤優芽さん(10)も、着物姿で見事に庄屋の娘役を演じきった。大きな拍手を受けた伊藤さんは「ドキドキしたけど、舞台を成功させられてよかった」とホッとした表情。演劇教室に出た六年の杉山豪君(12)も「小学校のいい思い出になりそう」と笑顔だった。(福本雅則)

常滑市の西浦南小学校で一月三十日、中学校を中心全国を巡回している劇団「民話芸術座」(東京都豊島区)の公演があり、子どもたちが迫力あるプロの演技に見入った。児童らの表現力を育

てる狙いで、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」に派遣を申し込み、団員の平節男さん(50)ら七人が訪れた。公演を前に演劇教室があり、四、六年生の五人が舞台へ。平さん

プロの演技に児童感心